



淡路市地域おこし協力隊 一問一答

By 緒形 華倫

Q1 | なぜ淡路市へ？

調香・制作に集中できる環境、豊かな自然、
そして一番は一緒に働きたい人がここにいたから。
直感と縁を信じて生きていたら、淡路島に辿りついていました。

Q2 | 淡路市の好きなところは？

自然も人も豊かで優しくて、元気がみなぎってくる場所。
食いしん坊なので、ご飯がなんでも美味しいところも大好きです。
(淡路島に来てから、ご飯がもっとたくさん食べられるようになりました)

Q3 | 淡路市に来て驚いたことは？

ドライブするたびに美しい海が見えること。
太陽が海から昇って海に沈むこと。

Q4 | 活動のやりがいは？

自分が関わった人や場所が、少しでも豊かに、幸せになっていたら。

MISSION

「香りの島」の振興

Q5 | 活動していて感動したことは？

初めて蒸留をしたときに植物から採れた、ひとしずくの精油。
尊すぎて、東京にいたときとは調香の仕方が完全に変わりました。

Q6 | 淡路市に来て感動したことは？

自然が近くて、人間らしい暮らしができること。
空さえ見えないところにいたので、満天の星空を見たとき、とても感動しました。

Q7 | 2026年にチャレンジしたいことは？

調香・制作の時間を増やすと同時に、香りの原料に関わる部分
(植物・農)についての知見をさらに深めること。
良いプロダクトや仕組みを作り、地域に循環・還元されるように
したい。

Q8 | あなたにとって淡路市とは？

美しい自然と優しい人々から、恩をもらってばかりです。
根を張って恩を返していきたいと思える場所。